

保護者様

学校図書館ボランティア募集（第2期）

平素は、宮小学校教育活動にご理解とご協力をありがとうございます。
宮小学校では、子どもたちの将来を見通し、豊かな人間性をはぐくんでいくため、「図書館教育」を推進していきたいと考えています。

昨年度は、「学校図書館ボランティア」が発足し、保護者の皆様や地域の方々のご協力をいただき、さまざまな工夫や改善を図ってきました。おかげさまで、子どもたちが読書をしたくなるような環境になってきています。今後、さらに力を合わせて子どもたちの学びと成長を支えていくことができると考えています。多くの方々のご協力をお持ちしております。



Library time is adventure time !

これからAI（人工知能）がどれだけ進化したとしても、想像力は、人間だけが持っている強みとっていいのではないのでしょうか？

読書は、知識を得ることはもちろんのこと、さまざまな疑似体験によって豊かな想像力をはぐくみます。また、さまざまな「対話」*が生じるため、多様さを理解し認めることができる「しなやかな人間形成」を促します。将来の社会に対して予測が困難といわれている中で、どれだけ社会が変化しても、その変化に対応できる「しなやかさ」を身につけることは、これからの社会が求めている「生きる力」の一つになると考えます。

* 自己との対話 著者や登場人物との対話 他の読者との対話 など。また、先人の考え方にも触れることができます。読書は、時間も空間も超えた「対話」を生み出し、それが「深い学び」となり、生き方の変容＝人間性の涵養につながると考えています。

おすすめの本コーナーの本に
興味津々！！



季節ごとにテーマを
決めて飾りつけ！



みんなのおすすめ
の本がたくさん！



10月の読書週間に合わせて、おすすめの本を
紹介するコーナー「読書の木」の設置や宮フェ
スタでの怖い絵本の読み聞かせも行いました。

継続できないかもしれないし・・・

決められた日に必ず行けるとは限らないし・・・

大丈夫です！急に予定が変わることだってあります。

余裕のある時で大丈夫です。あまり気負わず、まずは、大人がわくわく楽しみましょう！

その姿を子どもたちに見せることが、生きた学びになるのではないかと思います。

皆様のボランティア参加お待ちしております。



お気軽にお問合せください

和歌山市立宮小学校（和歌山市秋月 475 番地）

TEL073-473-6131 Fax073-473-6132

miya@wakayama-wky.ed.jp

担当 図書館教育部〈ラブリーラブリー〉ライブラリー計画係

お手伝いいただける方は、直接学校へ連絡（電話やメール等）くださっても結構ですし、下の用紙に、①お名前 ②連絡先 をご記入いただき、お子さんを通じて学校へ提出していただくか、学校のポストに入れてくださっても結構です。その場合は後日、こちらから連絡させていただきます。

なお、昨年度より登録していただいている方につきましては、用紙の提出は不要です。

①お名前（ ）

②連絡先（ ）

*携帯番号でも、メールアドレスでも結構ですので、平日、学校が開いている時間帯に連絡がつくところをご記入ください。
(8時20分～16時50分)